令和2年度　年間教科シラバス

中学・高校	中　学	学年	1　　年			
教　科	技術・家庭	科　目	技　術		単位数	1
担当者	全組　村上					
教科書	新技術・家庭　技術分野（教育図書）	副教材				

○学習到達目標

ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料，加工，エネルギー，生物，情報に関する基礎的な知識と技術を習得させるとともに，技術と社会・環境とのかかわりについて理解を深め、
よりよい社会を築くために技術を適切に評価・活用する能力と態度の育成を重視する。

○教科道徳教育到達目標

ものづくりや実習を主体的に体験することによって、ものの大切さを知り、より良い生活を送るための態度や知識を身に付ける。

○学習方法

- 身のまわりでおきる自然現象に興味を持ちましょう。
- 身の回りにある製品や道具などの役割について興味を持ちましょう。
- 世の中の技術に関わる様々な問題に目を向け、興味を持ちましょう。
- 実習（製作）課題は正しい手順と適した道具があります。
  周りと協力しながら自ら考え、失敗を恐れずトライ＆エラーの　精神で取り組みましょう。
- 実習（製作）時間内に完成しなかった作品は昼休みや放課後を利用し、学期末試験前に必ず完成させせます。

○グレード別授業の基準

○指導計画(学習内容・考査等の予定)

【1学期】
・技術ってなに？
「技術の役割」

・材料と加工に関する技術
木材加工/材料を学ぶ
実習：道具箱づくり
※マスク
・生物育成に関する技術
実習：プランター栽培
生物育成の歴史

・情報に関する技術
情報社会について
ICTとは。ITとは

【2学期】
・生物育成に関する技術
実習：プランター栽培
様々な栽培方法

・材料と加工に関する技術
設計とは？
実習：製図を学ぶ
※定規、三角定規
・情報に関する技術
実習：タブレットによる
栽培記録を作ろう。

・エネルギー変換に関する技術
日本の発電所について

【3学期】
・情報に関する技術
実習：プログラミングを学ぶ
プロゼミ（フローチャート）
ビスケット（ビジュアル）

・生物育成に関する技術
実習：プランター栽培

・材料と加工に関する技術
金属とプラスチック
※マスク

◎持参用具：鉛筆・消しゴム・A4ファイル・ipad

※実習の進行状況・行事などによる授業数の増減により実習課題の変更があります。

○評価方法

各学期ごとに、期末考査・ルーブリック評価を行い、学期成績を算出し、すべての学期成績の平均を学年成績とする。
（期末考査50％　ルーブリック評価50％）
※ルーブリック評価観点表は別紙参照

令和2年度　年間教科シラバス

中学・高校	中　学	学年	2　　年				
教　科	技術・家庭	科　目	技　術			単位数	1
担当者	全組	村上					
教科書	新技術・家庭　技術分野（教育図書）	副教材					

○学習到達目標

ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料，加工，エネルギー，生物，情報に関する基礎的な知識と技術を習得させるとともに，技術と社会・環境とのかかわりについて理解を深め、
よりよい社会を築くために技術を適切に評価・活用する能力と態度の育成を重視する。

○教科道徳教育到達目標

ものづくりや実習を主体的に体験することによって、ものの大切さを知り、より良い生活を送るための態度や知識を身に付ける。

○学習方法

- 身のまわりでおきる自然現象に興味を持ちましょう。
- 身の回りにある製品や道具などの役割について興味を持ちましょう。
- 世の中の技術に関わる様々な問題に目を向け、興味を持ちましょう。
- 実習（製作）課題は正しい手順と適した道具があります。
  周りと協力しながら自ら考え、失敗を恐れずトライ＆エラーの　精神で取り組みましょう。
- 実習（製作）時間内に完成しなかった作品は昼休みや放課後を利用し、学期末試験前に必ず完成させます。

○グレード別授業の基準

○指導計画(学習内容・考査等の予定)

【1学期】
・生物育成に関する技術
実習：プランター栽培
生物育成と環境・社会とのつながり
実習：タブレットによる栽培記録

・エネルギー変換に関する技術
実習：電気製品製作
生活に利用できる製作

・情報に関する技術
情報リテラシーについて
FABの活用について
ヴィジュアルプログラミング

【2学期】
・生物育成に関する技術
実習：
種まきから収穫まで自ら行うプランター栽培

・エネルギー変換に関する技術
実習：電子工作
電気回路の働き

エネルギーの問題について
実習：スライドを作り発表しよう

・材料と加工に関する技術
刃物を研ぐ（小刀）

【3学期】
・エネルギー変換に関する技術
機械の仕組みについて

・材料と加工に関する技術
実習：金属加工（鋳造・研磨）

実習：箱イスの設計
日常的に使用することを意識したモノづくり
※設計した箱イスを3年次に製作します

◎持参用具：鉛筆・消しゴム・A4ファイル・ipad

※実習の進行状況・行事などによる授業数の増減により実習課題の変更があります。

○評価方法

各学期ごとに、期末考査・ルーブリック評価を行い、学期成績を算出し、すべての学期成績の平均を学年成績とする。
（期末考査50％　ルーブリック評価50％）
※ルーブリック評価観点表は別紙参照

令和2年度　年間教科シラバス

中学・高校	中　学	学年	3　　年				
教　科	技術・家庭	科　目	技　術			単位数	0.5
担当者	全組	村上					
教科書	新技術・家庭　技術分野（教育図書）	副教材					

○学習到達目標

ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料，加工，エネルギー，生物，情報に関する基礎的な知識と技術を習得させるとともに，技術と社会・環境とのかかわりについて理解を深め、
よりよい社会を築くために技術を適切に評価・活用する能力と態度の育成を重視する。

○教科道徳教育到達目標

ものづくりや実習を主体的に体験することによって、ものの大切さを知り、より良い生活を送るための態度や知識を身に付ける。

○学習方法

- 身のまわりでおきる自然現象に興味を持ちましょう。
- 身の回りにある製品や道具などの役割について興味を持ちましょう。
- 世の中の技術に関わる様々な問題に目を向け、興味を持ちましょう。
- 実習（製作）課題は正しい手順と適した道具があります。
  周りと協力しながら自ら考え、失敗を恐れずトライ＆エラーの　精神で取り組みましょう。
- 実習（製作）時間内に完成しなかった作品は昼休みや放課後を利用し、学期末試験前に必ず完成させます。

○グレード別授業の基準

○指導計画(学習内容・考査等の予定)

【1学期】

・生物育成に関する技術
実習：プランター栽培
生物育成と環境・社会との
つながり
実習：タブレットによる栽培記録

・材料と加工に関する技術
実習：箱イス製作（1～2学期）
日常の使用を意識した製作

・情報に関する技術
情報リテラシーについて
FABの活用について
ヴィジュアルプログラミング

【2学期】

・生物育成に関する技術
実習：
種まきから収穫まで自ら行うプランター栽培
生物育成と環境、社会の
つながりを理解する

・情報に関する技術
ドローンプログラミング
※組んだプログラムを基に3学期に飛行実習

・材料と加工に関する技術
実習：箱イス製作（1～2学期）
日常の使用を意識した製作

【3学期】

・エネルギー変換に関する技術
機械の仕組みについて

・情報に関する技術
ドローンを飛ばそう！
プログラミングによる制御

◎持参用具：鉛筆・消しゴム・A4ファイル・ipad

※実習の進行状況・行事などによる授業数の増減により実習課題の変更があります。

○評価方法

各学期ごとに、期末考査・ルーブリック評価を行い、学期成績を算出し、すべての学期成績の平均を学年成績とする。
（期末考査50％　ルーブリック評価50％）
※ルーブリック評価観点表は別紙参照

観点	評価段階 評価項目	A	B	C	D
知識及び技能	技術分野 ・生活や社会で利用されている。 材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報の技術について基礎的な理解ができている。 ・それらに係る技能を身につけることができている。 ・技術と生活や社会、環境とのかかわりについて理解を深めることができている。	十分にできており、積極的に新しい知識と技能の習得に取り組んでいる	おおむねできており、積極的に取り組んでいる	あまりできていないが、前向きに取り組んでいる。	まったくできていない
	家庭分野 ・家族、家庭の機能について理解を深めることができている。 ・衣食住、消費や環境などの生活の自立に必要な基礎的な理解ができており、それらに関わる技能を身につけている。	十分にできており、積極的に新しい知識と技能の習得に取り組んでいる	おおむねできており、積極的に取り組んでいる	あまりできていないが、前向きに取り組んでいる。	まったくできていない
思考力・判断力・表現力等	技術分野 ・生活や社会の中から技術に関わる問題を見つけ、課題を設定することができる。 ・課題の解決策を構想し、実践と改善を繰り返し課題を解決する力を身に付けることができる	十分にできており、現代の生活や社会の問題に積極的に関心を持っている。	おおむねできており、現代の生活や社会の問題に興味を持っている	あまりできていないが、前向きに取り組んでいる。	まったくできていない
	家庭分野 ・家族、家庭や地域における生活の中から問題を見つけ、課題を設定することができる。 ・課題の解決策を考え、実践と改善をしたことを表現（発表や製作）することができる	十分にできており、身の回りや地域の問題に積極的に関心を持っている。	おおむねできており、身の回りや地域の問題に興味を持っている	あまりできていないが、前向きに取り組んでいる。	まったくできていない
主体的に学習に取り組む態度	学習態度	・授業において他の生徒との協同の中心となり、全体の理解を深める役割を担う ・発問に対して意欲的に考え、聞き手を納得させる根拠を持った発言をする ・発言を意欲的に聞き、自分の意見と比較し、自分の考えを深める	・授業において他の生徒と協同し、意欲的に理解し合う ・発問に対して意欲的に考え、発言する ・発言を意欲的に聞き、自分の意見を持つ	・授業において他の生徒と協同し、意欲的に理解し合おうとする ・発問に対して意欲的に考え、発言しようとする ・発言を意欲的に聞き、自分の意見を持とうとする	・授業において他の生徒と協同し、意欲的に理解し合おうとしない ・発問に対して意欲的に考え、発言しようとしない ・発言を意欲的に聞き、自分の意見を持とうとしない
	授業準備	与えられた課題に対し、自主学習を行い、期限内に提出できている。	与えられた課題を期限内に提出できている。	与えられた課題を、期限後ではあるが提出できている。	与えられた課題の提出ができていない。
	授業中	各活動に積極的に参加し、分からないところがあれば質問、または調べたりしながら理解につなげようとしている。	授業中の各活動に参加し、理解しようとしている。	授業中の各活動への取り組み方が物足りない。理解しようという姿勢が乏しい。	授業中の各活動に全く取り組んでいない。